

沿岸北部グリーンマイスター連絡協議会現地研修会を開催

平成22年11月5日(金)に沿岸北部グリーンマイスター連絡協議会の通常総会と併せて、集約化施業の促進を図ることを目的に、安価で耐久性のある低コスト路網整備に関する研修会を開催しました。

研修の参加者は、岩泉地区のグリーンマイスター等7名の少人数ではありましたが、岩手大学の協力を得て雫石町御明神地内の岩手大学農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター御明神演習林で実施しました。

室内研修では、御明神演習林で平成18年度から実施している高能率伐出システムの構築を目指した、超高密路網整備の取組に関する講義を受け、現地研修では作業路の盛土路肩を補強するために行った表土ブロック積工や根株工などの工法について説明を受けるとともに、バックホウにグラップル機能を持たせたザ

ウルスロボを操作し低コスト作業路作設実習を行いました。

実習では、雨の影響などにより長靴無しでは歩けないような土質であったものの、研修の参加者が少なかつたため、事務局を含め参加者全員が、作業路作設実習を受けることができました。



作業路開設箇所の視察



ザウルスロボの操作実習